

ワレサ 連帯の男 (2013)

WALESA. CZLOWIEK Z NADZIEI
WALESA: MAN OF HOPE

メディア 映画

ジャンル ドラマ 伝記

製作国 ポーランド

色彩 Color

時間 124分

初公開日 2014/04/05

公開情報 アルバトロス・フィルム

映倫 G

【解説】

ポーランドの巨匠アンジェイ・ワイダ監督が、東欧諸国の民主化運動で大きな役割を果たしたポーランドの独立自主管理労組“連帯”の初代委員長にして伝説的政治指導者レフ・ワレサの激動の半生を映画化した伝記ドラマ。主演は「ソハの地下水道」のロベルト・ヴィエンツキェヴィチ。

グダンスクのレフ・ワレサの自宅をイタリアの著名な女性ジャーナリスト、オリアナ・ファラチが訪れる。インタビューに答えるワレサは、1970年12月に起こった食料暴動について語り始める。この時彼は、過激化する労働者と武力での鎮圧に乗り出した当局との仲裁に奔走した。次第にそのカリスマ性と実直さで頭角を現わしていき、いつしか反体制のシンボルとなっていくワレサ。そんな夫に対し、愛する子どもたちと家庭を守りたい妻ダヌタは、複雑な心情を吐露するが…。

【クレジット】

監督	アンジェイ・ワイダ	Andrzej Wajda	
製作	ミハウ・クフィエチンスキ	Michał Kwiecinski	
脚本	ヤヌシュ・グロワツキ	Janusz Glowacki	
撮影	パヴェウ・エデルマン	Pawel Edelman	
出演	ロベルト・ヴィエンツキェヴィチ	Robert Wieckiewicz	レフ・ワレサ
	アグニェシュカ・グロホフスカ	Agnieszka Grochowska	ダヌタ・ワレサ
	マリア・ロザリア・オマジオ	Maria Rosaria Omaggio	オリアナ・ファラチ
	イヴォナ・ビエルスカ	Iwona Bielska	
	ズビグニエフ・ザマホフスキ	Zbigniew Zamachowski	
	ミロスワフ・バカ	Mirosław Baka	
	マチェイ・シュトゥール	Maciej Stuhr	